

# 自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 川崎重工業㈱明石工場

## 1 環境保全活動に関する方針等

### 1 - 1 環境保全活動に関する方針

#### 基本方針

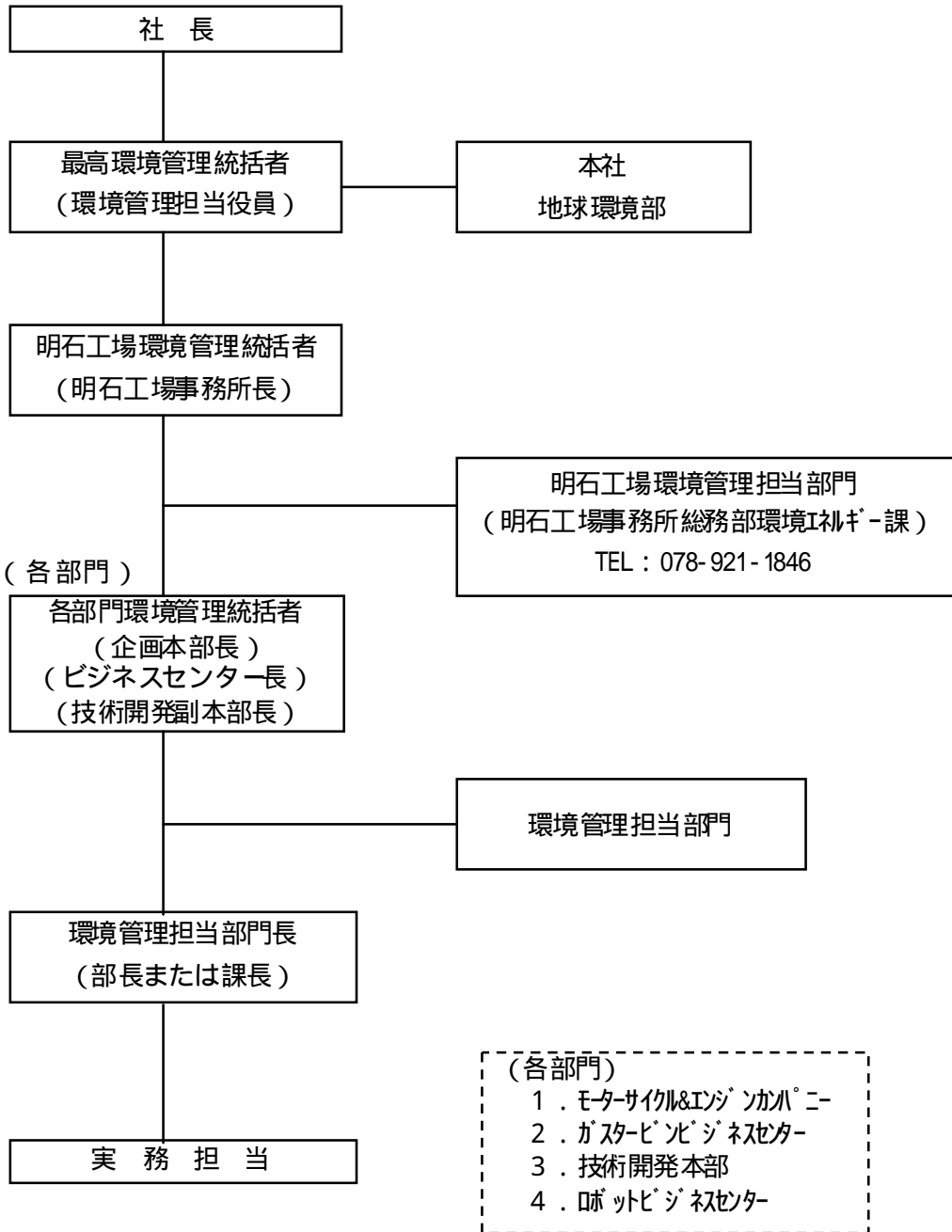
川崎重工グループは「ものづくり」を通じて社会の発展に寄与することを基本に据え、「陸・海・空にわたる基礎産業企業」としてグローバルに事業を展開する中で、地球環境問題の解決を図るため、「低炭素社会の実現」、「循環型社会の実現」および「自然共生社会の実現」を目指し、環境に調和した事業活動と地球環境に配慮した自社製品・サービスを通じて、社会の「持続可能な発展」に貢献します。

#### 目標・計画・実施状況の公表方法

川崎重工の環境ならびに社会活動を広くステークホルダーにお伝えするために、1999年から毎年発行している「CSR報告書(旧・環境/社会報告書)」にて公表し、当社ホームページにも掲載しています。

(目標・計画等の公表の方法についても記載すること)

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制



## 2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
化学物質対策	1. VOC排出量の削減 ・新樹脂塗装工場に於けるVOC削減 2. 有害化学物質の削減 ・代替化検討による有害化学物質の削減 ・PRTR法届出物質の排出/移動量の把握 ・ごみ減量回収強化装置の設置 3. PCB機器の適正保管	・生産工程での有害化学物質の削減
エネルギー対策	1. エネルギー使用量の削減/CO2排出量の削減 ・省エネ設備の導入 ・明石工場省エネ委員会活動の推進 ・輸送エネルギーの削減 ・省エネパトロールの実施 ・100kw級太陽光発電の設置	・2008～2012年度の原単位平均で2007年度比10%削減
廃棄物対策	1. 廃棄物の削減 ・分別の徹底とセパレーションの維持向上 ・省資源/リサイクルの推進	・省資源、3Rの推進 ・電子マネー導入の促進
グリーン調達	1. 製品含有環境負荷物質の削減 ・自工会目標2007年末に達成(鉛削減、水銀、カドミウム、六価クロム全廃) ・欧州REACH規制対応推進中	・法規制対応の徹底 (RoHS指令、REACH規制等)
環境教育	1. IT活用による環境教育の推進 ・環境e-ラーニングの実施 2. 環境啓発活動の継続 ・環境ニュース発行、環境月間行事の実施等	・従業員への環境教育、啓発活動の推進
地域社会への参画	1. 地域、行政等の環境活動への参加 ・工場周辺の清掃活動(年2回) ・環境フォーラム、セミナーへの出席(16回)	・地域社会への環境貢献
環境コミュニケーション	1. 環境情報の公開 ・CSR報告書の発行	・社内外への環境情報の発信